

CPS ソフトリッパー Lite2 セットアップガイド

PostScript® ソフトウェアインタープリタ

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、大判インクジェットプリンター専用の PostScript 3 ソフトウェア RIP です。Adobe 社純正 PostScript 3 によりポストスクリプト出力を行い、高度なデジタルカラーソリューションを実現します。本書をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。また、本書はなくさないように大切に保管してください。

ライセンス番号

このライセンス番号を紛失されますと、PostScript プリンタとして使用できなくなり、CPS ソフトリッパー Lite2 を再購入していただくことになります。ライセンス番号は別にメモを取るなど、万が一の場合に備えておくことをお勧めします。

シリアルナンバー



Adobe® PostScript® 3™



412989600

マークの意味

！重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体の故障や、プリンタドライバやユーティリティの動作不良の原因になる可能性があります。

参考

補足説明や参考情報を記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.6 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版

Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Server 2003」「Windows Server 2008」「Windows Vista」「Windows 7」「Windows 8」、「Windows 8.1」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記について

Mac OS X v10.6 以降

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）を「Mac OS X」と表記しています。

同梱品の確認

箱を開けたら、以下の同梱品がそろっているかを確認してください。万一、不足や不良がございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

■セットアップガイド（本書）



必ずお読みください。本製品をお使いになる際の注意事項および本製品のセットアップ方法が記載されています。

■CPS ソフトリッパー Lite2 CD-ROM



ソフトウェア本体と電子マニュアル（ユーザーズガイド）が収録されています。本書とともに大切に保管してください。

ユーザーズガイドでは、セットアップ後の本製品の操作や便利な機能を説明しています。収録されているユーザーズガイドは PDF（Portable Document Format）ファイルです。ユーザーズガイドの見方は、以下のページをご覧ください。

📖 本書 28 ページ「ユーザーズガイド（PDF マニュアル）の見方」

■ポストスクリプト・ロゴシール



Adobe PostScript 3[®]

Adobe PostScript の正規ライセンスを登録した PostScript プリンタであることをお知らせするためのシールです。本製品をインストールしたら、このシールをプリンタ本体の正面またははっきりとわかる位置に必ず貼り付けてください。

もくじ

同梱品の確認	1
もくじ	2
CPS ソフトリッパー Lite2 の構成	3
プリンタの接続形態	4
クライアントサーバシステム	4
スタンドアロン接続	5
動作環境	6
プリントサーバ / スタンドアロンの動作環境	6
クライアントの動作環境	7
セットアップ前の確認事項	8
プリントサーバ / スタンドアロンのセットアップ	9
インストールの手順	9
EPSON PS Server 起動前の準備	13
EPSON PS Server の起動	17
ライセンス番号の入力	18
クライアントのセットアップ	20
Windows でのインストール方法	20
Mac OS X でのインストール方法	24
ユーザズガイド (PDF マニュアル) の見方	28
Windows のとき	28
Mac OS X のとき	28

CPS ソフトリッパー Lite2 の構成

本製品には、以下のソフトウェアが収録されています。プリントサーバのコンピュータとクライアントのコンピュータでは、必要となるソフトウェアが異なります。

プリントサーバ / スタンドアロンのコンピュータで使用するソフトウェア

- EPSON PS Server
ネットワーク上の複数のコンピュータから 1 台のプリンタを PostScript プリンタとして共用するときに、EPSON PS Server を制御用コンピュータ（プリントサーバ）にインストールします。他のコンピュータからの印刷要求を受けて、印刷データをソフトウェア RIP 処理して、接続しているプリンタで順次印刷できるように制御します。また、EPSON PS Server のメイン画面で印刷ジョブの状態を確認・制御できます。

クライアント / スタンドアロンのコンピュータで使用するソフトウェア

- PostScript プリンタドライバ for XX-XXXX (Windows) ・ PPD_XX-XXXXXX (Mac OS X)
アプリケーションソフトからの印刷指示に従って、印刷データをプリンタで処理できるデータに加工してプリントサーバに送信するソフトウェアです。印刷の向きや割付印刷を行うかなどの印刷条件も設定できます。
- EPSON PS Manager (Windows) ・ PSManager (Mac OS X)
プリントサーバに送られた印刷ジョブの状態を確認・制御するソフトウェアです。
- EPSON PS Utility (Windows) ・ PSFolder (Mac OS X)
ホットフォルダ機能を実現するソフトウェアです。
ホットフォルダはフォルダごとに印刷設定を指定し、元となるアプリケーションソフトを起動することなく、ホットフォルダに印刷したいファイルをドラッグ&ドロップするだけで直接印刷できます。
- ScreenFonts (Mac OS X)
Mac OS X 用の画面表示用フォントです。

プリンタの接続形態

本製品は、以下のいずれかの接続形態で印刷が行えます。

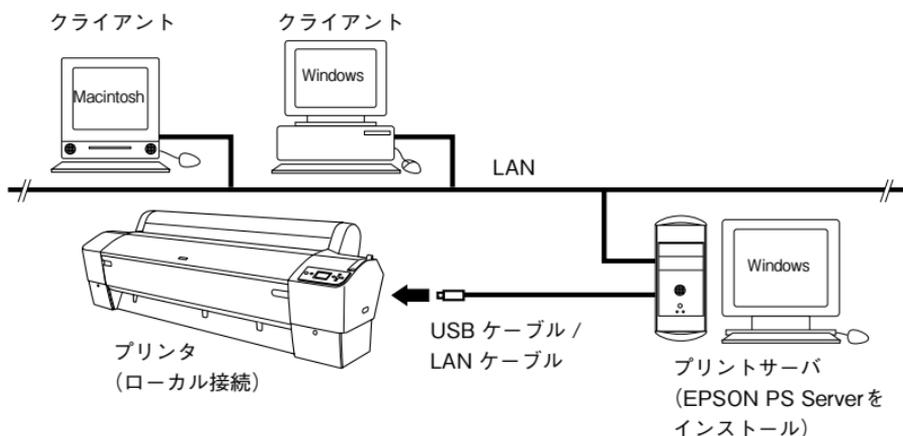
- クライアントサーバシステム
- スタンドアロン接続

どちらの接続形態で使用するかによって、インストールするソフトウェアやセットアップの内容が異なります。

クライアントサーバシステム

ネットワーク上の複数のコンピュータから 1 台のプリンタを共用できます。アプリケーションソフトなどを起動し印刷指示を出すコンピュータをクライアントと呼び、複数のクライアントからの印刷指示を適切に処理し、ソフトウェア RIP 処理を行ってプリンタが順次印刷できるための制御を行うコンピュータをプリントサーバと呼びます。

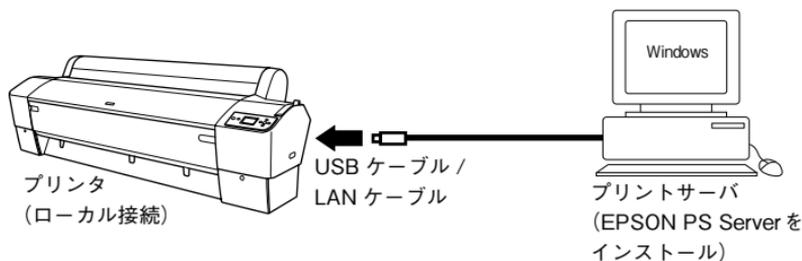
<概念図: 図はクライアント 2 台の場合ですが、複数のクライアントを接続できます。>



スタンドアロン接続

コンピュータとプリンタを 1 対 1 で接続して使用します。プリンタに接続しているコンピュータでアプリケーションソフトなどを起動して印刷指示し、ソフトウェア RIP 処理も行います。

<概念図：ローカル接続によるスタンドアロン接続>



プリンタとコンピュータをネットワーク接続している場合でも、EPSON PS Server をインストールしたコンピュータから直接印刷を行うときはスタンドアロン接続です。

動作環境

プリンタの接続形態により、使用できる動作環境が異なります。
最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

アドレス : <http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

プリントサーバ / スタンドアロンの動作環境

対応 OS *	Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2008/ Windows Vista/Windows 7/Windows 8/Windows 8.1
CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上を推奨
メモリー容量	2GB 以上
HDD 空き容量	32GB 以上
クライアントとの 通信プロトコル	TCP/IP

※ 64bit 版に対応しています。ただし、一部のソフトウェアは 32bit 互換モードで動作します。

!重要

- 頻繁に印刷を行う環境や、スタンドアロン接続で使用するときは、できるだけ高速な CPU を搭載したコンピュータをお使いください。
- EPSON PS Server で印刷を実行するには、お使いになるプリンタに同梱の標準プリンタドライバが必要です。EPSON PS Server をインストールする前に、標準プリンタドライバを必ずインストールしてください。
- 上記対応 OS 搭載の PC/AT 互換機に限り対応しています。
- 市販のプリンタフォントはインストールできません。

クライアントの動作環境

Windows 版	対応 OS ※ 1	Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2008/Windows Vista/Windows 7/Windows8/Windows8.1
	CPU	Core 2 Duo 3.05GHz 以上を推奨
	メモリー容量	2GB 以上
	HDD 空き容量	32GB 以上
	プリントサーバとの通信プロトコル	TCP/IP
Mac OS X 版	対応 OS ※ 2	Mac OS X v10.6.8 以降
	CPU	PowerPC G4 1GHz 以上または Intel 社製プロセッサ以上を推奨
	メモリー容量	2GB 以上
	HDD 空き容量	32GB 以上
	プリントサーバとの通信プロトコル	TCP/IP

※ 1 64bit版に対応しています。ただし、一部のソフトウェアは32bit互換モードで動作します。

※ 2 Mac OS X Serverには対応していません。

セットアップ前の確認事項

実際にセットアップを始める前に、次の点をご確認ください。

■ ウィルスチェックなど他のプログラムを終了していますか？

ウィルスチェックプログラムなどの常駐プログラムをコンピュータにインストールしているときは、プログラムを終了してください。また、インストール時に問題が発生しないように、起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了してください。

■ 管理者権限のユーザアカウントでログインしていますか？

インストールを行うには管理者（Administrator）権限が必要です。制限ユーザアカウントではインストールできません。

■ マルチユーザのアカウントが有効になっていませんか？

インストールを行うユーザアカウント以外のユーザアカウントはすべてログオフしてください。

プリントサーバ、スタンドアロンで使用するコンピュータでは、さらに次の点を確認してください。

■ プリンタは印刷可能な状態ですか？

プリンタの動作確認を行ってプリンタが正しく動作していること、プリンタとコンピュータが正しく接続されていること、プリンタが印刷可能な状態になっていることを最初に確認してください。プリンタの動作確認方法については、プリンタ本体の取扱説明書を参照してください。

■ 他の CPS ソフトリッパー がインストールされていませんか？

本製品は、1 台のコンピュータに 1 つのみインストール可能です。異なるプリンタ用の複数の CPS ソフトリッパーを 1 台のコンピュータに混在させて使用することはできません。すでに他のプリンタ用の CPS ソフトリッパーがインストールされているコンピュータに本製品をインストールする場合は、既存の CPS ソフトリッパーを先にアンインストールしてください。

■ 動的アドレスになっていませんか？

DHCP 環境でプリントサーバとなる OS に本製品をインストールした場合、IP アドレスが変わってしまうためクライアントから印刷ができなくなってしまう。プリントサーバとなる OS の IP アドレスは、静的（固定）アドレスに設定してください。

プリントサーバ / スタンドアロンのセットアップ

インストールの手順

- 1 コンピュータの電源を入れて、Windows を起動します。
- 2 プリンタに同梱されている標準プリンタドライバがインストールされていることを確認します。
プリンタに同梱されている標準プリンタドライバのセットアップについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。
- 3 本製品に添付の CD-ROM をセットします。
インストーラが自動的に起動して、インストールの画面が表示されます。

参考

インストールの画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] - [CD-ROM] - [epsetup.exe] をダブルクリックしてください。

- 4 画面の内容を確認して、[続ける] をクリックします。
ウイルスチェックプログラムを起動している場合は、[インストール中止] をクリックし、ウイルスチェックプログラムを中止して ③ からやり直します。



クリックします

- 5 使用許諾契約の画面で内容を確認して、[同意する] をクリックします。
- 6 アドビシステムズ社の ICC プロファイルインストール画面で内容を確認して [同意する] をクリックします。

- 7 お使いのプリンタの機種を選択します。



選択します

- 8 プリントサーバの場合：
[ソフトウェアのインストール(クライアント / サーバー環境)] をクリックします。

スタンドアロンの場合：
[ソフトウェアのインストール(スタンドアローン環境)] をクリックします。

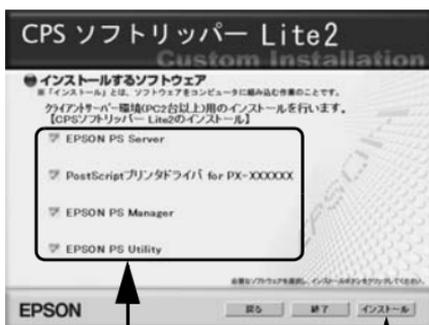


スタンドアロン
で使うときにク
リックします

プリントサーバに
インストールする
ときにクリックし
ます

- 9 インストールするソフトウェアを確認して、[インストール] をクリックします。

プリントサーバの場合：
EPSON PS Server は必ず
インストールしてください。
その他のソフトウェアは、必
要に応じてインストールし
てください。



①確認します

②クリックします

参考

- 標準ドライバがインストールされていないと、以下のメッセージが表示されます。

[OK] をクリックしてインストールを継続し、インストール終了後に標準ドライバを必ずインストールしてください。



クリックします

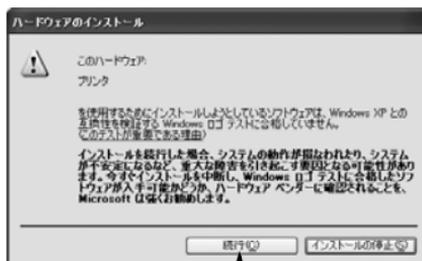
- SNMP ポートを使用していると、警告のメッセージが表示されます。[OK] をクリックしてインストールを継続し、インストール終了後に必ず SNMP ポートを未使用にしてください。

- 10 画面の指示に従ってインストールを続けます。
- 11 インストール機種を選択画面でお使いの機種名を確認して、[次へ] をクリックします。
- 12 インストール終了画面で [完了] をクリックします。次にドライバの設定を行います。
- 13 手順 9 で [PostScript プリントドライバ] にチェックを入れたときは、右の画面が表示されます。ドライバインストーラ画面のリストから [IP_127.0.0.1] を選択します。左下のプルダウンメニューで PPD ファイル ([XX-xxxx_PS] または [XX-xxxx_PS(RGB)]) を選択します。[インストール] をクリックします。



参考

- 2種類のPPDファイル(CMYK用/RGB用)を用意しています。
 - 通常はCMYK用のPPDファイルを選択します(RGB用のPPDファイルでは機能が限定されます)。
 - RGB用のPPDファイルは、プリンタに同梱の標準プリンタドライバ(EPSON 基準色 sRGB)と同様の色合いでRGBデータをPostScript印刷したいときに選択します。RGB用PPDファイルの詳細は『ユーザーズガイド』をご覧ください。
- 下記の画面が表示された場合は、[続行]をクリックしてインストール作業を続けてください。



クリックします

- 14 画面の指示に従って作業を続行します。
- 15 インストール完了画面が表示されたら [終了] をクリックします。インストール終了後は、本製品の CD-ROM に収録されている readme.txt を必ずお読みください。

EPSON PS Server 起動前の準備

EPSON PS Server を起動する前に、以下の 2 点の設定変更を行います。

- **スリープ機能の停止**

EPSON PS Server をインストールしたコンピュータがスリープすると、EPSON PS Server が正常に動作せずに印刷できないことがあります。以降の「スリープ機能の停止方法」をご覧ください、スリープ状態にならないように設定します。

- **Windows ファイアウォールの例外に設定する**

以降の「Windows ファイアウォールの例外設定の方法」をご覧ください、EPSON PS Server をファイアウォールの例外対象に設定します。

市販のファイアウォールソフトをお使いのときは、お使いのファイアウォールソフトに添付の取扱説明書をご覧ください、EPSON PS Server をファイアウォールの例外対象に設定してください。

スリープ機能の停止方法

① [電源オプション] ダイアログを表示させます。

Windows XP のとき：

[スタート] - [コントロールパネル] - [パフォーマンスとメンテナンス] - [電源オプション] の順にクリックします。

Windows Vista のとき：

[スタート] - [コントロールパネル] - [システムとメンテナンス] - [電源オプション] の順にクリックします。

Windows 7 のとき：

[スタート] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [コンピューターがスリープ状態になる時間を変更] の順にクリックします。

Windows 8/Windows 8.1 のとき：

[スタート] - [アプリ] - [Windows システムツール：コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] の順にクリックして [電源オプション] をクリックします。

2 スリープの設定を無効にします。

Windows XP のとき：

[電源設定] タブをクリックし、[電源設定] で [常にオン] を選択して、[OK] をクリックします。

Windows Vista のとき：

[お気に入りのプラン] から任意のプランを選択し、[プラン設定の変更] をクリックします。[コンピュータをスリープ状態にする] を [なし] に設定し、[変更の保存] をクリックします。

Windows 7 のとき：

[コンピュータをスリープ状態にする:] のプルダウンメニューから [なし] を選択して、[変更の保存] をクリックします。

Windows 8/Windows 8.1 のとき：

[コンピュータをスリープ状態にする:] のプルダウンメニューから [なし] を選択して、[変更の保存] をクリックします。

Windows ファイアウォールの例外設定の方法

1 [Windows ファイアウォール] ダイアログを表示させます。

Windows XP のとき：

[スタート] - [コントロールパネル] - [セキュリティセンター] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。

Windows Vista のとき：

[スタート] - [コントロールパネル] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] の順にクリックします。[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されますので、[続行] をクリックします。

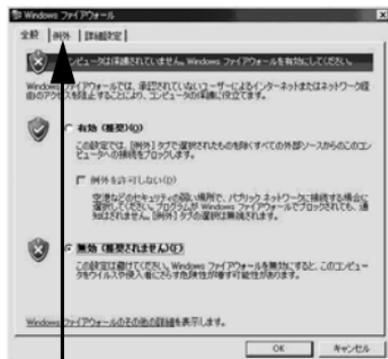
Windows 7 のとき：

[スタート] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] の順にクリックして、手順 ③ に進みます。

Windows 8/Windows 8.1 のとき：

[スタート] - [アプリ] - [Windows システムツール：コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックして、手順 ④ に進みます。

2 [例外] タブをクリックします。



クリックします

3 Windows XP/Windows Vista のとき：

[プログラムの追加] をクリックして、手順 6 に進みます。

Windows 7 のとき：

[別のプログラムの許可] をクリックして、手順 6 に進みます。



クリックします

4 [Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] をクリックします。



クリックします

- 5 [設定の変更] をクリックし、
[別のアプリの許可] をクリ
ックします。



- ① クリックします ② クリックします

- 6 Windows XP/Windows Vista
のとき：
[EPSON PS Server] を選択し
て [OK] をクリックします。

Windows 7/Windows 8/
Windows 8.1 のとき：
[EPSON PS Server] を選択し
て [追加] をクリックします。



- ① 選択します ② クリックします

- 7 [EPSON PS Server] が登
録され、チェックが付いてい
ることを確認したら、[OK]
をクリックします。



- ① 確認します ② クリックします

EPSON PS Server の起動

EPSON PS Server を起動する前に、次の点をご確認ください。

- 管理権限を持つユーザ（Administrator）に限り起動できます。
- SNMP プロトコルを使用するアプリケーションや FTP サーバ / LPR サーバのサービスを終了してください。

これらのアプリケーションやサーバが動作しているコンピュータでは、EPSON PS Server の一部の機能が正常に動作しません。終了方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。



- 印刷の前には、必ずEPSON PS Serverを起動してください。
- スタンドアロン接続で頻繁に印刷する場合は、EPSON PS Server のショートカットを作成して、デスクトップ上などに置いておくとう便利です。

1 プリンタの電源を入れます。

EPSON PS Server を起動する前に必ずプリンタの電源を入れます。

2 EPSON PS Server を起動します。

[スタート] - [すべてのプログラム] - [EPSON] - [CPS ソフトリッパー Lite2] - [EPSON PS Server] の順にクリックします。

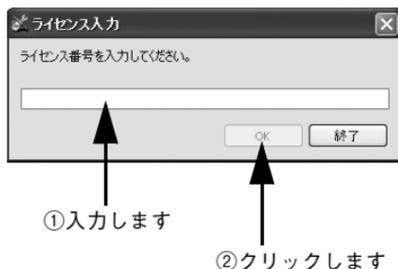
EPSON PS Server を初めて起動したときは、引き続きダイアログが表示されます。次の「ライセンス番号の入力」をご覧ください。プリンタの機種名を選択とライセンス番号の入力を行ってください。

ライセンス番号の入力

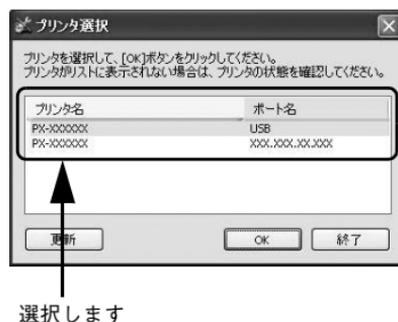
参考

- ライセンス番号は、本書の表紙に記載されています。
- 2回目の起動からは、プリンタの選択やライセンス番号の入力は必要ありません。
- プリンタを接続するインターフェイスを後で変更した場合は、起動時にプリンタを再選択する必要があります。

- 1 ライセンス番号を入力して [OK] をクリックします。
本書の表紙にあるライセンス番号を、そのまま入力します。



- 2 使用するプリンタの機種名を、リストから選択します。



- 3 [OK] をクリックします。
[OK] をクリックすると、EPSON PS Server が起動します。

参考

- プリンタの再選択を行う場合は、以前選択されていたプリンタであることを確認してください。
- SC-P9050/SC-P7050 は、プリンタの再選択を行うと [オプション選択] 画面が表示されます。プリンターにセットしているインクセットを選択してください。

- 4 添付のポストスクリプト・ロゴシールを、プリンタ本体（正面またははっきりとわかる位置）に貼ります。



Adobe PostScript の正規ライセンスを登録された PostScript プリンタであることを識別するために、必ずシールを貼り付けてください。

クライアントのセットアップ

Windows でのインストール方法

- 1 コンピュータの電源を入れて、Windows を起動します。
- 2 本製品に添付の CD-ROM をセットします。
インストーラが自動的に起動して、インストールの画面が表示されます。



インストールの画面が表示されないときは、[マイコンピュータ] - [CD-ROM] - [epsetup.exe] をダブルクリックしてください。

- 3 画面の内容を確認して、[続ける] をクリックします。
ウイルスチェックプログラムを起動している場合は、[インストール中止] をクリックし、ウイルスチェックプログラムを中止して 2 からやり直します。



クリックします

- 4 使用許諾契約の画面で内容を確認して、[同意する] をクリックします。
- 5 アドビシステムズ社の ICC プロファイルインストール画面で内容を確認して [同意する] をクリックします。

- 6 お使いのプリンタの機種を選択します。



選択します

- 7 [ソフトウェアのインストール(クライアント / サーバー環境)] をクリックします。



クリックします

- 8 [EPSON PS Server]のチェックマークを外して [インストール] をクリックします。

[PostScript プリンタドライバ]、[EPSON PS Manager]、[EPSON PS Utility] にはチェックが入っていることを確認します。



①チェックマークを外します

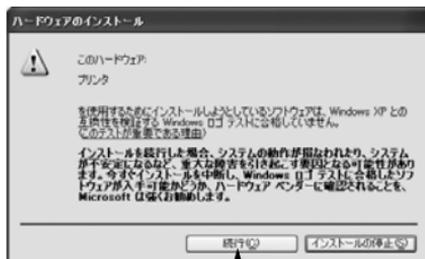
②クリックします

- 9 リストから、EPSON PS Server をインストールしたコンピュータの IP アドレスをポートとして選択します。左下のプルダウンメニューで PPD ファイル([XX-xxxx_PS] または [XX-xxxx_PS (RGB)]) を選択します。[インストール] をクリックします。



参考

- リストにポートがないときは、[ポート新規追加] をクリックし、EPSON PS Server をインストールしたコンピュータの IP アドレスを設定してポートを作成します。
- 2種類の PPD ファイル (CMYK 用 / RGB 用) を用意しています。
 - 通常は CMYK 用の PPD ファイルを選択します (RGB 用の PPD ファイルでは機能が限定されます)。
 - RGB 用の PPD ファイルは、プリンタに同梱の標準プリンタドライバ (EPSON 基準色 sRGB) と同様の色合いで RGB データを PostScript 印刷したいときに選択します。RGB 用 PPD ファイルの詳細は『ユーザーズガイド』をご覧ください。
- 下記の画面が表示された場合は、[続行] をクリックしてインストール作業を続けてください。



- 10 画面の指示に従って作業を続行します。

- 11 インストール完了画面が表示されたら [終了] をクリックします。
- 12 [プリンタと FAX] (Windows XP) / [デバイスとプリンタ] (Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista) ダイアログを表示させて、PS プリンタアイコンが表示されているか確認します。(インストール時に付けた名前で表示されます。初期設定では「EPSON プリンタ名 PS」という名前になります)。

プリンタアイコンが確認できたら、お使いのアプリケーションソフトからその PS プリンタを選択して印刷できます。



プリンタに同梱されている標準プリンタドライバと混同しないよう使い分けて使用してください。(PS ドライバの名称を変更されている場合、特にご注意ください。)

Mac OS X でのインストール方法

インストールの方法

- 1 コンピュータの電源を入れて、Mac OS X を起動します。
必ず管理者権限を持つユーザーで起動してください。
- 2 本製品に添付の CD-ROM をセットします。
- 3 CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします



CD-ROM のウィンドウが開きますので、[はじめにお読みください] アイコンをダブルクリックして、必ずお読みください。

- 4 お使いの機種名のフォルダをダブルクリックします。
以降は、画面の指示に従ってインストールを完了させてください。



ダブルクリックします

プリンタの追加

印刷を始める前に、プリンタを追加します。

参考

- サーバ側のコンピュータでは EPSON PS Server を起動しておいてください。
📖 本書 13 ページ「EPSON PS Server 起動前の準備」
- プリンタの追加は 1 度行えば、印刷のたびに以下の手順を繰り返す必要はありません。

1 アップルメニューで [システム環境設定] をクリックします。

2 [プリントとファクス] (または [プリントとスキャン] や [プリンタとスキャナ]) をクリックします。



クリックします

3 右の画面が表示されます。
[+] をクリックします。



クリックします

- 4 画面上部の [IP] をクリック
します。
[プロトコル] は [LPD (Line
Printer Daemon)] が選択
されたままにしてください。



クリックします

- 5 [アドレス] にプリントサーバの
IP アドレスを入力します。



入力します

- 6 [ドライバ] で、使用する PPD ファイルに応じたプリンタ名を選択して、[追加] をクリックします。



参考

- 2種類の PPD ファイル (CMYK 用 / RGB 用) を用意しています。
- 通常は CMYK 用の PPD ファイルを選択します (RGB 用の PPD ファイルでは機能が限定されます)。
 - RGB 用の PPD ファイルは、プリンタに同梱の標準プリンタドライバ (EPSON 基準色 sRGB) と同様の色合いで RGB データを PostScript 印刷したいときに選択します。RGB 用 PPD ファイルの詳細は『ユーザーズガイド』をご覧ください。

以上で、印刷前の準備は終了です。お使いのアプリケーションソフトから標準的な手順に従って印刷できます。

ユーザーズガイド(PDF マニュアル)の見方

本製品の CD-ROM に収録されている『ユーザーズガイド (PDF マニュアル)』をご覧いただくには、Adobe 社の Acrobat Reader 4.0 以上または Adobe Reader が必要です。

本製品の CD-ROM からお使いのコンピュータに『ユーザーズガイド』ファイルをコピーしておく、CD-ROM をセットせずにいつでもご覧いただくことができます。

参考

- 最新版の Adobe Reader はアドビシステムズ株式会社のホームページからダウンロードできます。
- 確認したいページのしおり (PDF ファイル内左側のタイトル一覧) をクリックすると、そのページを表示します。
- 「もくじ」のタイトルや本文中の参照ページをクリックすると、そのページ (各 PDF ファイル内のみ) ヘジャンプします。
- 『ユーザーズガイド』は1ページA5サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に2面割り付けをすることで見やすいサイズで印刷することができます。
- EPSON PS Server のヘルプメニューから『ユーザーズガイド』をご覧いただくこともできます。

Windows のとき

- ① 本製品の CD-ROM をセットします。
- ② 画面の指示に従って進み、[マニュアルを見る] をクリックします。

Mac OS X のとき

- ① 本製品の CD-ROM をセットします。
- ② CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- ③ [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。
- ④ [ユーザーズガイド] をダブルクリックします。

商標

「EPSON」、 「EPSON EXCEED YOUR VISION」、 「EXCEED YOUR VISION」 はセイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。 Mac、 Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

Microsoft、 Windows、 Windows Vista は、 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe、 PostScript、 PostScript ロゴ、 Acrobat、 Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、 記載漏れなど、 お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、 本書の記載に従わずに取り扱われたり、 不適當に使用されたり、 弊社および弊社指定以外の、 第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

050-3155-8600

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先(購入ガイドインフォメーション)

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各○印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101)でお買い求めください。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(インク)2015.05